

2023年2月3日

各位

株式会社八十二銀行

水力発電による信州産CO2フリー電力の利用拡大について

八十二銀行（頭取 松下 正樹）は、これまで6店舗で利用していた「信州 Green でんき※」を、2023年2月1日から、本店ビル3棟に拡大しました。

本取組みにより、本店3棟で使用する電力は実質的に再生可能エネルギー100%となり、新たに年間約3,000トンの温室効果ガス（CO2）が削減される見込みです（一般家庭換算で約1,000世帯分に相当）。これにより、当行全体の再エネ比率は5%から50%になり、中期経営目標である「CO2排出量2030年度60%削減（2013年度比）」「CO2排出量2023年度ネット・ゼロ」のうち、「CO2排出量2030年度60%削減（2013年度比）」は2023年度に前倒しで達成可能な見通しです。なお、「CO2排出量2023年度ネット・ゼロ」の目標につきましても、カーボンオフセットの実施等の施策展開をすすめてまいります。

今後も、再生可能エネルギーを積極的に活用し、地域の脱炭素化に貢献してまいります。

※「信州 Green でんき」とは

長野県企業局（企業局長 須藤 俊一）が運営する水力発電所等で作られた信州産CO2フリー電力です。当行は中部電力ミライズ株式会社（代表取締役 大谷 真哉）を通じて供給を受けます。

【「信州 Green でんき」利用先】

今回新たに利用する先	
利用先	本店ビル3棟 ・本館（長野市岡田 178-8） ・事務センタービル（長野市岡田 178-8） ・別館（長野市岡田 178-13）
利用開始日	2023年2月1日（水）

（参考）既に利用している店舗	
利用店舗名 （6店舗）	・大門町支店（長野市大門町 63-1） ・中野支店（中野市三好町 1-4-8） ・上田東支店（上田市常田 3-300-1） ・中軽井沢支店（北佐久郡軽井沢町大字長倉 3036-4） ・広丘支店（塩尻市大字広丘野村 2051-12） ・岡谷支店（岡谷市銀座 1-1-1）

以上